

水稻V溝乾田直播栽培の生育状況（収量・玄米品質等）

■ 耕種概要等

- ① 品 種 まっしぐら
- ② 圃場造成 秋季耕起、代かき
- ③ 種子処理 種子消毒後に浸種
キヒゲン R2 フロアブル塗抹
- ④ 播種機 V溝播種機
- ⑤ 播種日 4月28日
- ⑥ 播種量 乾籾 10kg/10a 程度
- ⑦ 施肥量 窒素成分 10kg/10a 程度（LP100）



播種作業の様子

■ 生育状況

表1 収量及び収量構成要素

年次	収量 (kg/10a)	m ² 穂数 (本)	1穂籾数 (粒)	m ² 籾数 (×100粒)	登熟歩合 (%)	千粒重 (g)
本年	676	506	66	333	85.9	23.6
前年	700	560	65	361	80.6	24.0

注1) 圃場内3か所を坪刈りした平均値

2) 本年は幼穂形成期頃に10a当たり1kg追肥、前年は無追肥

表2 玄米品質

年次	整粒 (%)	胴割粒 (%)	白未熟粒 (%)	青未熟粒 (%)	その他未熟粒 (%)	死米 (%)
本年	70.8	3.1	15.3	1.4	8.3	0.9
前年	82.2	2.1	4.9	2.7	7.6	0.4

注1) 玄米品質は、穀粒判別機(SATAKE RGQI20)による測定値

2) 胴割粒は碎粒を含んだ値

当研究所内の水稻V溝乾田直播見本栽培圃の収量は 676kg/10a で、前年よりは少ないものの、過去8か年の平均（670kg/10a）と概ね同等でした。

また、玄米品質は登熟期の高温により白未熟粒の発生が多くみられ、整粒歩合は 70.8%と前年を下回りました。